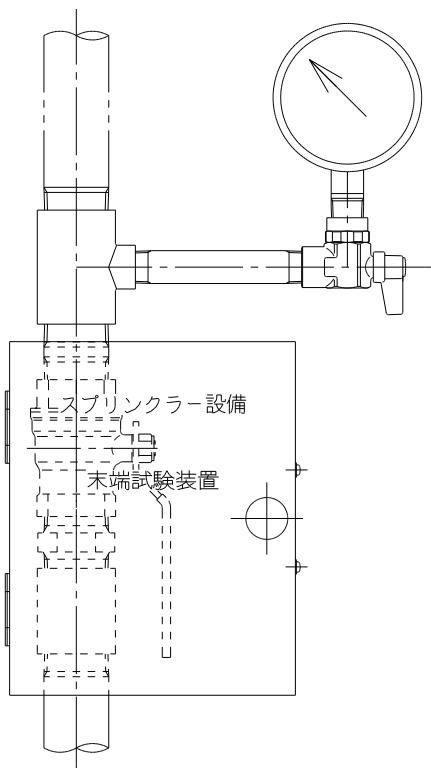


|||||||御使用前に必ずお読みください|||||||

《末端試験装置》取扱説明書 S P - P E T 3 - B 型



この度は、S P - P E T 3 - B型『末端試験装置』を御採用いただき、誠に有難う御座います。
本製品は厳しい品質管理の元で製造され、高度な品質と性能を誇る製品で御座いますので、御使用に関しまして下記事項および本取扱説明書に御留意の上、御使用いただきますよう御願い申し上げます。

施工業者様におかれましては、本書の全項目をよく御読みください。また、施工業者様より**御施主様**へ内容をよく御説明の上、本書を御渡しください。

スプリンクラー設備等が設置されてからの**設備管理にあたられる方**におかれましても、本書をよく御読みの上、関係者に周知してください。また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しく御利用いただき、御客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ず御守りください。

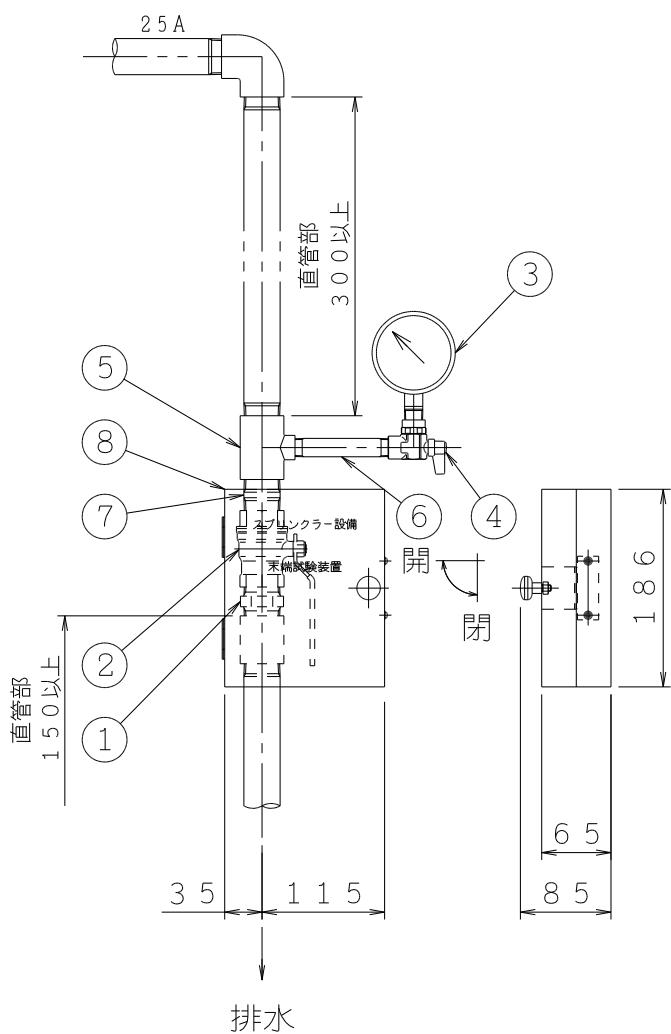
本製品について

○末端試験装置

S P - P E T 3 - B 型『末端試験装置』は、スプリンクラー設備等において一の流水検知装置の配管系統ごとに対して、放水圧力が最も低くなると予想される配管の部分に設置し、スプリンクラー設備等の法令点検時などでスプリンクラーヘッド 1 個分の放水量においても、流水検知装置が正常に作動するかを試験するための装置であり、末端試験弁および試験用放水口（オリフィス）がボックスに格納できます。

末端試験装置の試験用放水口（オリフィス）は、放水量がスプリンクラーヘッドの基準である規定放水量（下記仕様参照）になっています。

配管要領（K 8 0、K 5 0 末端試験装置）



各部名称

番号	名 称	摘 要	個数
1	オリフィス	25A	1
2	末端試験弁	25A	1
3	圧力計	10A, $\phi 75$	1
4	ゲージコック	10A	1
5	チーズ	25A×25A×10A	1
6	ニップル	10A×100L	1
7	ニップル	25A	1
8	ボックス	186×150×65	1

仕 様（K 8 0 末端試験装置）

製 品 型 式	S P - P E T 3 - B - K 8 0
取 付 ネ ジ	一次側：R c 1 二次側：R 1
使 用 圧 力 範 囲	0. 1 ~ 1. 0 MPa
規 定 放 水 量	8 0 L/min - 0. 1 MPa
オリフィス材質	C 3 6 0 4

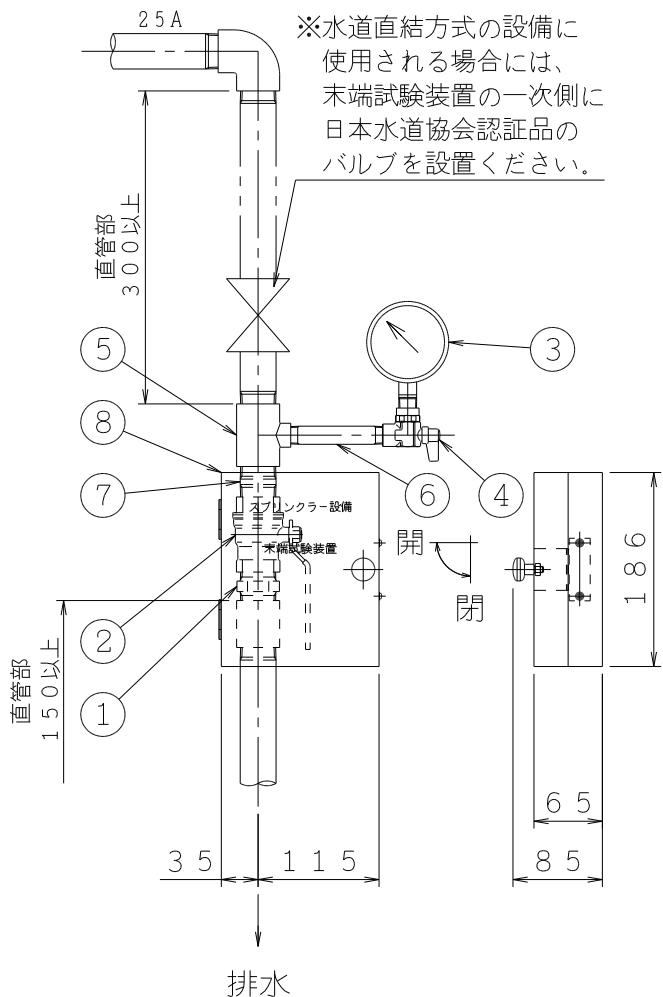
K 8 0 末端試験装置セット格納品
(K 8 0 オリフィス①・末端試験弁②
圧力計③・ゲージコック④・銘板・
チーズ⑤・ニップル⑥⑦・ボックス⑧)

仕 様（K 5 0 末端試験装置）

製 品 型 式	S P - P E T 3 - B - K 5 0
取 付 ネ ジ	一次側：R c 1 二次側：R 1
使 用 圧 力 範 囲	0. 1 ~ 1. 0 MPa
規 定 放 水 量	5 0 L/min - 0. 1 MPa
オリフィス材質	C 3 6 0 4

K 5 0 末端試験装置セット格納品
(K 5 0 オリフィス①・末端試験弁②
圧力計③・ゲージコック④・銘板・
チーズ⑤・ニップル⑥⑦・ボックス⑧)

配管要領 (K 4 3、K 3 0 末端試験装置)



各部名称

番号	名 称	摘 要	個数
1	オリフィス	25A	1
2	末端試験弁	25A	1
3	圧力計	10A, $\phi 75$	1
4	ゲージコック	10A	1
5	チーズ	25A×25A×10A	1
6	ニップル	10A×100L	1
7	ニップル	25A	1
8	ボックス	186×150×65	1

仕 様 (K 4 3 末端試験装置)

製 品 型 式	S P - P E T 3 - B - K 4 3
取 付 ネ ジ	一次側 : R c 1 二次側 : R 1
使 用 圧 力 範 囲	0.02 ~ 1.0 MPa
規 定 放 水 量	30 L/min - 0.05 MPa 19 L/min - 0.02 MPa
オ リ フ ィ ス 材 質	C 3 6 0 4

K 4 3 末端試験装置セット格納品
(K 4 3 オリフィス①・末端試験弁②
圧力計③・ゲージコック④・銘板・
チーズ⑤・ニップル⑥⑦・ボックス⑧)

仕 様 (K 3 0 末端試験装置)

製 品 型 式	S P - P E T 3 - B - K 3 0
取 付 ネ ジ	一次側 : R c 1 二次側 : R 1
使 用 圧 力 範 囲	0.025 ~ 1.0 MPa
規 定 放 水 量	30 L/min - 0.1 MPa 15 L/min - 0.025 MPa
オ リ フ ィ ス 材 質	C 3 6 0 4

K 3 0 末端試験装置セット格納品
(K 3 0 オリフィス①・末端試験弁②
圧力計③・ゲージコック④・銘板・
チーズ⑤・ニップル⑥⑦・ボックス⑧)

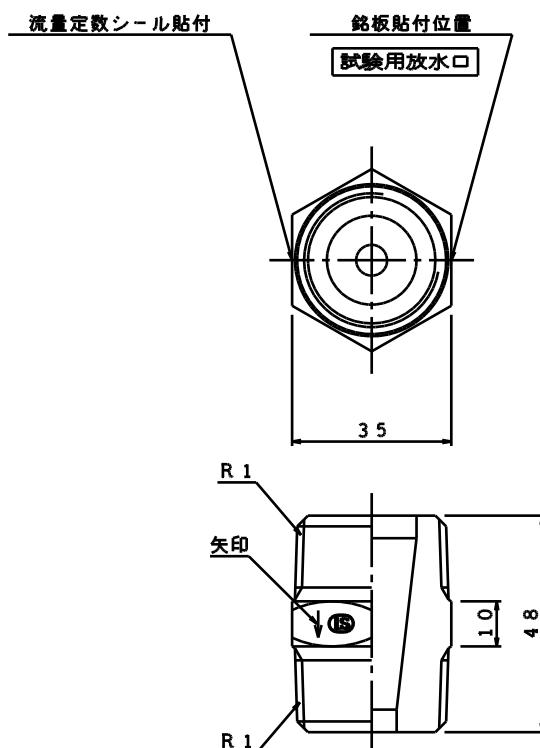
末端試験装置 放水量

< K 8 0 放水量 >

圧力 (MPa)	放水量 (L/min)	圧力 (MPa)	放水量 (L/min)
0.1	80.0	0.6	196.0
0.2	113.1	0.7	211.7
0.3	138.6	0.8	226.3
0.4	160.0	0.9	240.0
0.5	178.9	1.0	253.0

< K 5 0 放水量 >

圧力 (MPa)	放水量 (L/min)	圧力 (MPa)	放水量 (L/min)
0.1	50.0	0.6	122.4
0.2	70.6	0.7	132.2
0.3	86.5	0.8	141.3
0.4	100.0	0.9	149.9
0.5	111.7	1.0	158.0



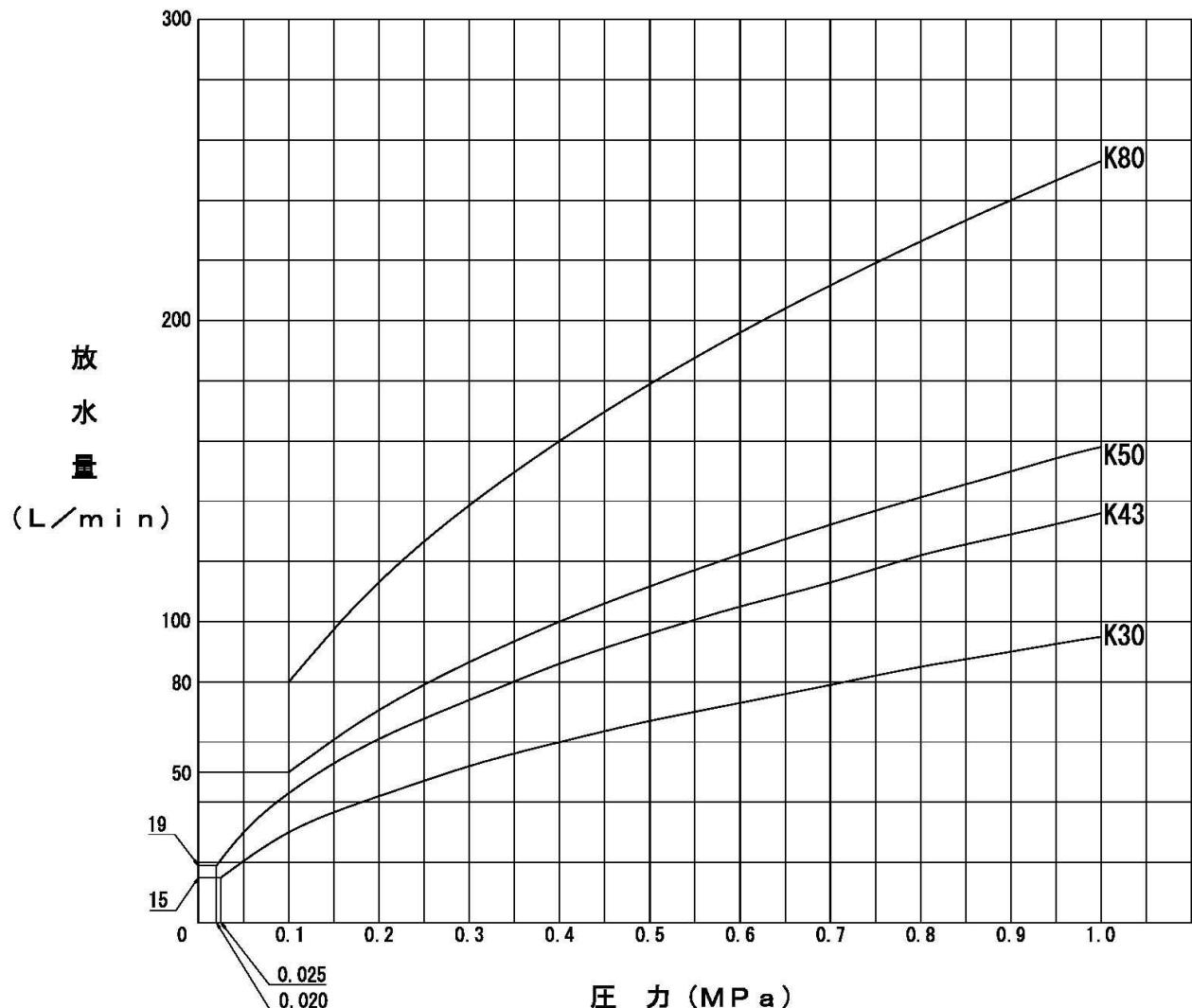
< K 4 3 放水量 >

圧力 (MPa)	放水量 (L/min)	圧力 (MPa)	放水量 (L/min)
0.02	19	0.5	96
0.05	30	0.6	105
0.1	43	0.7	113
0.2	61	0.8	122
0.3	74	0.9	129
0.4	86	1.0	136

< K 3 0 放水量 >

圧力 (MPa)	放水量 (L/min)	圧力 (MPa)	放水量 (L/min)
0.025	15	0.6	73
0.1	30	0.7	79
0.2	42	0.8	85
0.3	52	0.9	90
0.4	60	1.0	95
0.5	67		

末端試験装置 放水量特性図



注意マークについて!!

故障

故障の原因になります

破損

破損の原因になります

消防性能

消防性能に影響します

事故

事故の原因になります

施工前・保管時における取扱注意

- 梱包用ケース、製品の状態を確認してください。

故
障

破
損

消
火
性
能

事
故

★開梱の際には、製品の変形、破損等が無いことを御確認ください。

★梱包用ケースに破損が見られましたら、内部の製品の状態にも注意してください。

★開梱時に変形、破損等の異常が発生しておいたらそのままの状態で速やかに弊社まで御連絡ください。

- 製品、付属品等の数量を御確認ください。

消
火
性
能

★同梱している付属品の数量については、本取扱説明書にて御確認ください。

- 保管の際は、梱包に示す各注意事項を厳守してください。

故
障

破
損

- 高温多湿・震動のある場所・腐食性ガスの発生あるいは滞留する場所には保管しないでください。

故
障

- 製品は、標準梱包のまま、屋内で保管してください。

故
障

施工時における取扱注意

- 本製品の設置および運用につきましては、消防法施行規則を始めとする関係法令に従って行ってください。

故
障

破
損

消
火
性
能

事
故

- 取付け方向・流水方向を間違わないように設置してください。

故
障

破
損

消
火
性
能

事
故

★取付け方向等を間違えると正常に機能しません。

- 本製品の構成部品、付属品以外の組合せによる使用は出来ません。



★本製品、構成部品及び付属品の組立て、設置の際には別紙機器図面を参考にしてください。

- 配管内のフラッシングは必ず行い、配管内の異物を取り除いてください。



★ウエス、砂利、その他の異物が詰まっている場合には、誤報等の故障、破損および消火性能が失われる可能性があります。

- 落下させたり、衝撃を加えたりしないでください。



★落下させたり、衝撃を加えたりした製品は、使用しないでください。

- 圧力計の取扱いには、充分注意してください。



★圧力計は、精密機器であり、絶対に衝撃を与えないでください。

★圧力計は、消耗品でありますので使用上、故障が確認された場合は、速やかに交換してください。

★**水張りの際圧力計元弁は必ず閉めてからポンプ起動してください。**その後、徐々に圧力計元弁を開いてください。急激な圧力上昇は、圧力計が破損する恐れがあります。

★圧力計には、下記に示す **JIS で規定された許容範囲が認められております**ので御注意ください。

付属品圧力計

精度等級	大きさ	圧力範囲	目盛数
1.6 級品	φ 75	0～2.5MPa	50

許容差 : JIS B 7505-1 : 2017

許容差	
目盛範囲A	目盛範囲B
±1.6%	±2.4%

目盛範囲A : 圧力スパンの両端各 10%を除いた範囲

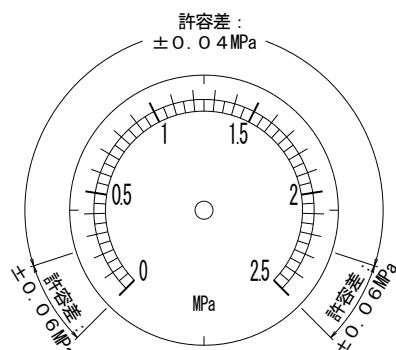
当該圧力計では 0.25MPa～2.25MPa の範囲においては、

許容差 : ±0.04 MPa

目盛範囲B : 圧力スパンの両端各 10%の範囲

当該圧力計では 0～0.25MPa および 2.25MPa～2.5MPa の範囲においては、

許容差 : ±0.06 MPa



- 消火用水には一般用水を御使用ください。



★塩分、アルカリ、酸等を含んだ水を使用した場合には、末端試験装置を初めとする設備全体に悪影響をおよぼす恐れがあります。

- 本製品のメンテナンススペースを確保してください。



★施工中の機器設置および竣工後の操作、点検および消耗品取替時等作業上のスペースが必要となります。

- 付属する弁類は、開閉表示にしたがって御使用ください。

★正常に機能しない恐れがあります。

消火
性能

- 配管内への充水時には、空気が残らないようにしてください。

★本製品の一次側配管に大量の残留空気があった場合、作動時間の遅れの原因となりますので、出来る限り空気が残らないようにしてください。

消火
性能

- 凍結を起こさないようにしてください。

故障
破損
消火
性能

★凍結の恐れがある場所への設置は出来ません。

★寒冷地のみならず、屋内においても凍結の恐れがある場合は、必ず凍結防止措置を施してください。

★特定の腐食環境の存在、またグラスウールに代表されるアンモニア成分を含む保温・保冷材を使用しますと、末端試験弁に応力腐食割れが発生する恐れがあります。

- 付属品等の紛失に御注意ください。

消火
性能

★施工手順によっては、開梱後、全ての付属品の取付け終了まで日数を要する場合もありますので、付属品等の紛失には、十分注意してください。

点検時における取扱注意

- 消防法令で義務づけられている有資格者における保守点検は、必ず実施してください。

- 常に警戒圧力値の確認を行ってください。

平常時との比較の上、異常が確認された場合には、誤作動もしくは作動不良等の恐れがありますので資格を有する専門業者に御連絡ください。

製品ならびに記載事項に関する御問い合わせは、
弊社または購入元販売店・代理店まで御連絡ください。

製造元

IS 株式会社 立壳堀製作所

本社 〒550-0012

大阪市西区立壳堀1丁目10番10号

TEL 06-6538-1238 / FAX 06-6538-5516